



2026 年度 まちづくりセミナー

まち再生のこれから

～人々がいきいきと暮らせる都市・まちへ～

近年、人口減少や人生 100 年時代の到来、働き方改革を前提とした生活様式の変化、さらには本格的な地震活動期への備えや建設費の高騰など、まちやまちづくりを取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中、ウェルビーイングの実現や、まちの魅力・価値の向上を目指す「成熟型社会」にふさわしいまちづくりへの転換が求められています。

本企画では、都市や地域において都市空間・公共空間を再編・活用し、公民連携によりまちの再生を進める取組事例をご紹介します。これを通じて、まち再生の現在地と今後の方向性について、参加者の皆さまと共に考えます。

日 時 2026年 9月4日 (金)

開場 12:30 開演 13:30

会 場 大阪産業創造館 4階 (イベントホール)

募集 120 名 : スクール形式 (入場無料)

〒541-0053 大阪市中央区本町 1-4-5

対 象 者 国・近畿各府県の公共団体・機関の職員

申込方法 パソコン・スマートフォンからお申し込みください

パソコンの場合は下記の URL に直接アクセスしてください

<https://www.type-b.co.jp/reply/p1278330229/1551777497/>

スマートフォンの場合は、QR コードを読み取ってください



2026年8月14日 (金) 締め切り

※定員になり次第、お申し込み受付を終了いたします。



【主 催】 一般社団法人 近畿建設協会

【事務局】 ㈱UR リンケージ 西日本支社

【お問い合わせ】 ㈱UR リンケージ 西日本支社

E-mail : tosisaisei-m@urk.co.jp

Tel : 06-6949-5727

プログラム

13:30～13:40

開会挨拶

一般社団法人 近畿建設協会

理事長 谷本 光司

13:40～14:30

「共創で築く活力ある都市の未来

～公民学連携による挑戦～」

講師：大阪公立大学大学院 工学研究科

教授 嘉名 光市 氏

14:30～15:20

「パブリックスペースの活用から、

機動的なまちの更新へ」

講師：山口大学大学院 創成科学研究科

教授 宋 俊煥 氏

(若者クリエイティブ)コンテナ宇宙(YCCU)代表)

15:20～15:35

〈休憩〉

15:35～16:25

「都心・三宮再整備でまちが変わる！

歩きたくなる未来の神戸」

講師：神戸市 都市局 都心再整備本部

都心再整備部長 畑田 典子 氏

16:25～17:15

「H2O リテイリンググループの

『まち元気創造ビジネス』について」

講師：エイチ・ツー・オー

まち元気パートナーズ株式会社

代表取締役社長 杉本 良平 氏

会場アクセス：大阪産業創造館



講師と講演概要



《基調講演》 大阪公立大学大学院 工学研究科 教授 嘉名 光市 氏



演 題：「共創で築く活力ある都市の未来 ～公民学連携による挑戦～」

講演概要：人口減少、中心市街地の活力低下、気候変動、災害の激甚化、空き家・空き地の増加、インフラや都市機能の更新など、都市を取り巻く環境の変化はその裾野を広げ、加速度を増している。このような状況に適応しつつ、次代の都市のあり方を展望するうえで、公民学など地域に関わる多様なステークホルダーが連携する共創のまちづくりがその突破口として期待される。こうした共創の取り組みを紹介しながら、活力ある都市の未来を展望する。

略 歴：専門は都市計画、都市デザイン、景観デザイン、エリアマネジメント。東京工業大学大学院修了。博士（工学）、一級建築士、技術士（都市及び地方計画）。京阪神を中心として、都市の再生に向けた都市デザイン、景観デザイン、空間デザインに取り組んでいる。代表的な取り組みとして、水都大阪の再生、御堂筋空間再編、神戸三宮都心のまちづくり、枚方市駅前周辺まちづくりなど。主な著書に「生きた景観マネジメント」「都市を変える水辺アクション」（編著）ほか。主な受賞に日本都市計画学会石川賞（2023年）、日本都市計画学会計画設計賞（2025年）（共同受賞）ほか。

《講演 1》 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 宋 俊煥 氏（若者クリエイティブコンテナ宇部(YCCU)代表)



演 題：「パブリックスペースの活用から、機動的なまちの更新へ」

講演概要：人口減少や財政制約が進む中、限られた資源を活かしながら都市の魅力や価値を高める新たなまちの更新手法が求められている。本講演では、これまで整備されてきた広場・道路・公園などのパブリックスペースの活用を起点とした機動的なまちの更新に着目する。小さな実践や社会実験を積み重ねながら、人々の活動を促し、地域の価値を高めることで、持続的なまちの変化を生み出す手法について、講演者自身の実践事例を交えながら、その可能性と課題を紹介する。

略 歴：2013年東京大学博士課程修了(環境学博士)。2015年4月から山口大学助教・准教授を経て2024年4月から現職。専門は、都市デザイン・エリアマネジメント・パブリックスペース活用・都市・地域再生。一般社団法人エリアマネジメントラボ代表理事、全国エリアマネジメントネットワーク幹事、日本商工会議所まちづくり・地域経済循環推進専門委員会委員。実践活動として「若者クリエイティブコンテナ(YCCU)」代表、まち会社「にぎわい宇部」非常勤取締役ほか、山口市・広島市・竹原市・新見市・松山市などにおいて官民連携によるまちづくりやエリアマネジメントに多数参画

《講演 2》 神戸市 都市局 都心再整備本部 都心再整備部長 畑田 典子 氏



演 題：「都心・三宮再整備でまちが変わる！ 歩きたくなる未来の神戸」

講演概要：神戸の都心・三宮再整備は、「海と山に囲まれ、駅とまちが近い」という立地条件を最大限に活かし、駅を出た瞬間から訪れた人々が自然とまちへ誘われ、またウォーターフロントや周辺のまちを回遊していただける「歩いて楽しい、人が主役の居心地のよいまち」を創出していくものです。2015年9月策定の「神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]」および「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」をもとに、官民が連携して再整備の取り組みを進めています。公共空間と周辺建物が一体となった神戸の玄関口にふさわしいまちづくりをご紹介します。

《講演 3》 エイチ・ツー・オー まち元気パートナーズ株式会社 代表取締役社長 杉本 良平氏



演 題：「H2O リテイリンググループの『まち元気創造ビジネス』について」

講演概要：2026年度から、本格的にスタートしたH2Oリテイリンググループの「まち元気創造ビジネス」の取り組みを、現場の最前線からお届けします。単なる商業施設の運営にとどまらず、地域の課題に寄り添い、地元のパートナーと共に経済とコミュニティを活性化させる独自の仕組みとは何か。本講演では、これまでの具体的な歩みと、私たちが目指す「持続可能で活気あふれるまちづくり」の未来像を、事例を交えてお話をさせていただきます。

略 歴：1998年大学卒業後、阪急百貨店（当時）入社。店舗開発部門などを経て、2007年阪急キッチンエールに出向。マーケティング、物流、システム等事業全般を担当。2014年同社執行役員。2018年エイチ・ツー・オー リテイリングに出向し、千里中央公園再整備にかかる活性化事業に着手。2026年2月エイチ・ツー・オーまち元気パートナーズが設立され、同社社長に就任。現在は、千里中央公園での経験を活かし、関西を中心に他の市町村においても地域活性化の取り組みを進めている。